

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成 26 年 2 月 27 日 (2014.2.27)

【公表番号】特表 2013-517452 (P2013-517452A)
 【公表日】平成 25 年 5 月 16 日 (2013.5.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-024
 【出願番号】特願 2012-549085 (P2012-549085)
 【国際特許分類】

F 2 4 F 7/007 (2006.01)

F 2 4 F 7/06 (2006.01)

F 2 4 F 11/04 (2006.01)

F 2 4 F 9/00 (2006.01)

【F I】

F 2 4 F 7/007 C

F 2 4 F 7/06 1 0 1 Z

F 2 4 F 11/04 F

F 2 4 F 11/04 Z

F 2 4 F 9/00 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 26 年 1 月 7 日 (2014.1.7)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

キャビネットを備え、該キャビネットがキャビネットの前面で前方に向いた入口レジスタに開放しているキャビネットプレナムを画定し、

キャビネットが支持ベイを備え、支持ベイがそれぞれの支持ベイ開口部においてキャビネットの前面で開放し、

キャビネットの頂部においてフード部分がキャビネットプレナムと連通したフードプレナムを備え、

キャビネットプレナム及びフードプレナムが、フィルタを備えた排気出口と連通し、

フード部分が、キャビネットの深さの少なくとも 20% の前部オーバーハングを備え、キャビネットの前面をオーバーハングし、

前部オーバーハングが、キャビネットの前面に位置しかつフードプレナムと流体連通した凹部を画定し、

前面入口レジスタが、水平レジスタ及び支持ベイ開口部の各々の直近の第 1 の垂直レジスタを備えていること
 を特徴とする排気装置。

【請求項 2】

前部オーバーハングの深さが、少なくとも 12 インチ (30.48 cm) であることを特徴とする請求項 1 記載の排気装置。

【請求項 3】

前記凹部が、煙をキャビネットの頂部に向けてそしてフードプレナムに開放した入口へ案内するように位置されるバッフルプレートとその背端部に備えることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の排気装置。

【請求項 4】

前面レジスタが L 字型の開口部を形成することを特徴とする請求項 3 記載の排気装置。

【請求項 5】

さらに、支持ベイ開口部の各々に隣接し、かつ第 1 の垂直レジスタに対向した第 2 の垂直レジスタを備えることを特徴とする請求項 4 記載の排気装置。

【請求項 6】

第 1 の垂直レジスタが第 2 の垂直レジスタより大きいことを特徴とする請求項 5 記載の排気装置。

【請求項 7】

支持ベイが、下方及び上方支持ベイを含む二つの支持ベイであり、下方支持ベイに隣接した水平レジスタが上方支持ベイに隣接した水平レジスタより面積が大きいことを特徴とする請求項 5 又は 6 記載の排気装置。

【請求項 8】

垂直及び水平レジスタの幅が調整可能であることを特徴とする請求項 7 記載の排気装置

。

【請求項 9】

凹部をもつ排気フード部分及び凹部の内面を備え、

凹部の背端部の下方に支持されたバッフルプレートを備え、バッフルプレートの縁部と凹部の下向き内面との間に隙間を画定し、

背端部とバッフルプレートとの間のプレナム空間に開放している排気入口を備え、

バッフルプレートが入口へのアクセスをもたらすように可動であり、

隙間がフード部分の少なくとも三つの側部を包囲していること

を特徴とする排気装置。